

# 点検・評価シート

平成30年度

事業名		乳児家庭全戸訪問事業	
所管課		健康づくり課	
事業概要		乳児家庭全戸訪問事業とは、町より委嘱を受けた母子保健推進員が生後4か月までの乳児のいるすべての家庭を訪問し、子育て支援に関する情報提供や養育環境等の把握を行う事業	
計 画	量の見込み①	80	取組内容及び成果  第1子の里帰りについては、年々長期間になっている。
	確保方策②	80	
	過不足(②-①)	0	
実 績	登録児数③	71	
	利用申請数④	63	
	過不足(③-④)	8	
分 析	確保方策の達成率 (③÷②)	88.73%	
	量の見込みと実際の 二一ズ差(④-①)	-17	
評 価	総合評価	B(どちらでもない)	
	確保方策の進捗 及び達成状況	委嘱をした母子保健推進員が生後4か月までに家庭訪問を実施するが、転出や里帰り等により、母親や乳児に会えないケースもあります。そういったケースについては、乳児健診や電話にて保健師が子育て支援を実施しました。	
課題		母子保健推進員が家庭訪問する対象者の中には、居留守を使ったり、ドアも開けず「ポストに入れて下さい。」という対応をするかたもいます。外国人が増えていることが、課題としてあげられます。	
対応策		妊娠届時や転入時に母子保健推進員のPRと家庭訪問指導等の説明をし、受け入れ状況の改善を図る。外国人に対する対応は、母子保健推進員と連絡を密に取りながらケース毎に対応していく。	